日本都市計画学会中部支部　公開講演会

日本都市計画学会中部支部では、本地域において近い将来の発生が想定されている東海・東南海・南海地震等の巨大災害発生に対して、私たちはいかに備えるべきかを学び考えていただくため、公開講演会を下記のとおり開催することにいたしました。多くの方のご参加をお待ちしております。

日本都市計画学会中部支部 支部長 廣畠康裕

日 時： 平成 25 年 3 月 19 日（火）午後 6 時～8 時 30 分 （午後 5 時 30 分開場）
会 場： 名古屋都市センター 14 階 特別会議室
参加費： 無料
プログラム：

18:00～18:05　支部長挨拶
18:05～20:00　講 演 「想定を超える災害にどう向かいあうか ～釜石の防災教育に学ぶ～」
講 師 片田敏孝 先生（群馬大学 大学院工学研究科教授、広域首都圏防災研究センター長）
20:00～20:30　質疑応答

片田敏孝先生 プロフィール：

昭和 35 年 岐阜県生まれ。平成 2 年 豊橋技術科学大学博士後期課程修了（博士（工学））。東海総合研究所、岐阜大学工学部助手、名古屋商科大学講師、群馬大学工学部講師・助教授を経て、平成 17 年に群馬大学工学部教授。東京大学大学院、豊橋技術科学大学、静岡大学　客員教授。

専門は災害社会工学。災害への危機管理対応、災害情報伝達、防災教育、避難誘導策のあり方等について研究するとともに、地域での防災活動を全国各地で展開。特に、釜石市においては、平成 16 年から児童・生徒を中心とした津波防災教育に取り組んでおり、地域の災害文化としての災いをやり過ごす知恵や災害に立ち向かう主体的姿勢の定着を図ってきた（この地道な取り組みが「釜石の奇跡」に繋がった）。著書に、「みんなを守るいのちの授業～大つなみと釜石の子どもたち～」(NHK 出版)、「3.11 釜石からの教訓　命を守る教育」(PHP 研究所)、その他がある。

平成 24 年には、防災の功労者として２つ内閣総理大臣表彰を受賞。また、内閣府中央防災会議や中央教育審議会をはじめ、国・外郭団体・地方自治体の多数の委員会、審議会に携わり、研究成果を紹介しながら防災行政の推進に貢献。

お申し込み： 裏面申込票にてＦＡＸでお申し込みいただくか、同じ内容をご記入の上、E-mail にてお申し込みください（裏面参照）。

■参加券は発行しませんので、定員超過によるお断りがなければ当日受付にお越し下さい。Ｅメールでお申し込みの際は、件名に「講演会参加申込み」とご明記ください。

■申込期限：平成 25 年 3 月 12 日（火）

■定員：８０名（先着順）

お問合せ：　日本都市計画学会中部支部　事務局（名古屋都市センター）

（担当）調査課：後藤、福田

名古屋市中区金山町一丁目１番１号　金山南ビル（下図参照）

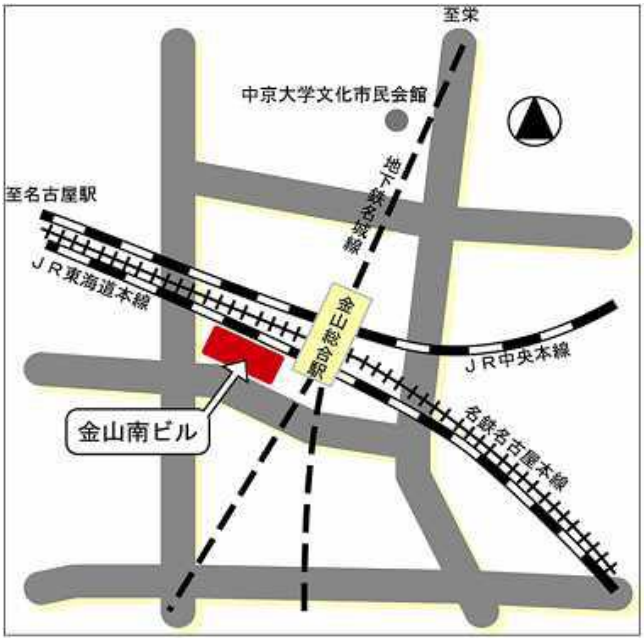
■TEL：052-678-2216

(月曜休館)

■FAX：052-678-2211

■E-mail：

tokeigakkai@nui.or.jp



（FAX:０５２－６７８－２２１１）

日本都市計画学会中部支部　講演会参加申込票

ふりがな 氏　　名	
連絡先等	住　所　　〒 電　話　　（　　）　　－ ＦＡＸ　　（　　）　　－
所　属　等	

お申し込みいただいた個人情報は、講演会の開催以外には使用することはありません。

日本都市計画学会中部支部事務局（名古屋都市センター）

（担当：調査課　後藤、福田）